

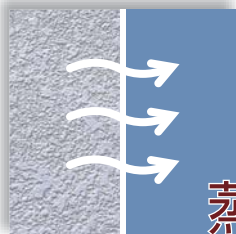


紫外線カット型浸透性撥水剤

# ワイティープルーフC<sup>®</sup>

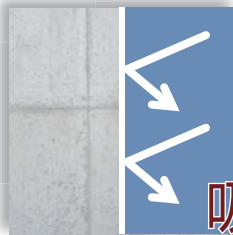
シリコンポリマー系

# 様々な環境から躯体を守 超撥水×通気性×浸透性



下地にしっかり浸透し、蒸気透過性をもった撥水層を形成するため、内部の水分の透過を妨げません。

**蒸気透過性**



徹底的に水を弾くことで、汚れを防ぎ、躯体の劣化(白華現象・中性化現象、塩害、凍害)を防止します。

**吸水防止効果**



撥水層が紫外線をカットすることで、ワイティープルーフ自体の耐久性が向上します。

**紫外線カット**



低粘度で作業性が高く、浸透性のため、テカリなどありません。

**作業性**



芳香族溶剤や塩素系溶剤を一切使用していない撥水剤です。また、主成分であるシリコーンは最終的に焼却しても無害です。

**安全性**



# り、美観を保つ の実力



## ワイティープルーフ®C 4リットル

品番 : YT4L-C  
内容量 : 4L  
入数 : 4缶  
標準施工面積 : 17~22㎡(コンクリート)  
(2回塗り)

## ワイティープルーフ®C 16リットル

品番 : YT16L-C  
内容量 : 16L  
入数 : 1缶  
標準施工面積 : 69~88㎡(コンクリート)  
(2回塗り)

\*4L缶入り  
(4L×4缶/1梱包)  
\*16L石油缶入り

※標準施工面積は、下地や施工環境など  
によって増減があります。

〈第四類第一石油類危険物等級Ⅱ〉



施工事例

# Various scenes

素材の美しさ、いつまでも





# コンクリート表面保護材の性能評価

コンクリート製の試験体を作成し、それぞれに処方を変えて表面保護材を塗布。試験はそれぞれ土木学会コンクリート標準示方書 表面含浸材の試験方法(案)(JSCE-K571-2004)に準拠した試験を実施。

## ■試験結果

### ■含浸深さ試験結果

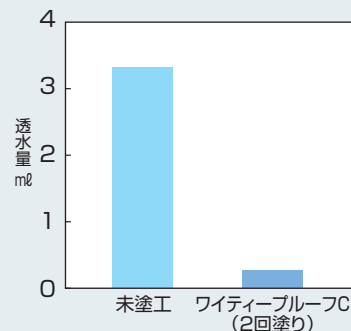
試験体	含浸深さ(mm)
未塗工	2.1
ワイティープルーフC (2回塗り)	2.1

●2分割した試験体を1分間水に浸漬して取り出し、割裂した面の撥水している部分の厚さを表面含浸材の含浸深さとして測定した。

### ■透水量試験結果

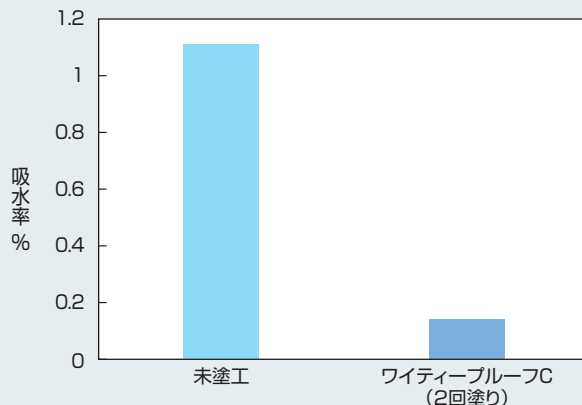
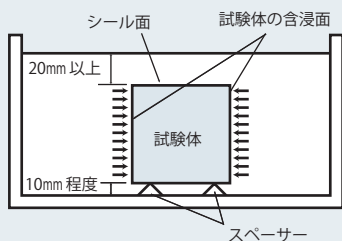
試験体	透水量(ml)
未塗工	3.37
ワイティープルーフC (2回塗り)	0.38

●JIS A 6909 7.13(透水試験B法)に準拠した透水量試験の結果、透水量は表面保護材を塗布した試験体の方が明らかに少ない。



### ■吸水率試験結果

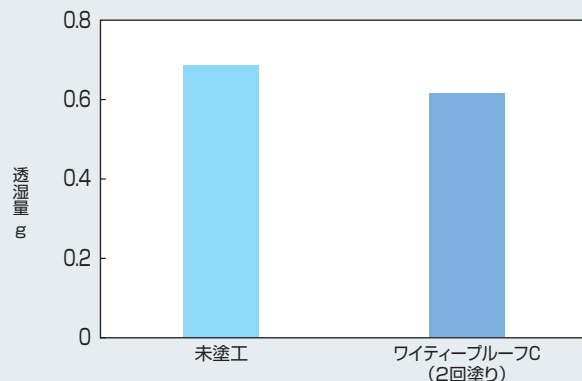
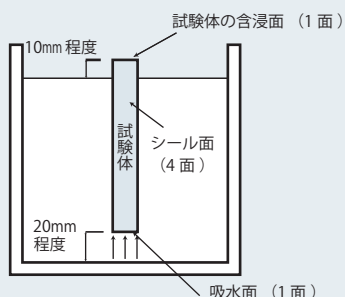
試験体	吸水率(%)
未塗工	1.11
ワイティープルーフC (2回塗り)	0.14



●湿度23±2℃の水中に浸漬し、試験開始時から7日後に試験用容器から試験体を取り出す。そして湿布を用いて表面の水分を除去した後、質量を測定し、吸水率を算出する。その結果、吸水率は表面保護材を塗布した試験体の方が明らかに少ない。

### ■透湿度試験結果

試験体	透湿度(g)
未塗工	0.68
ワイティープルーフC (2回塗り)	0.61

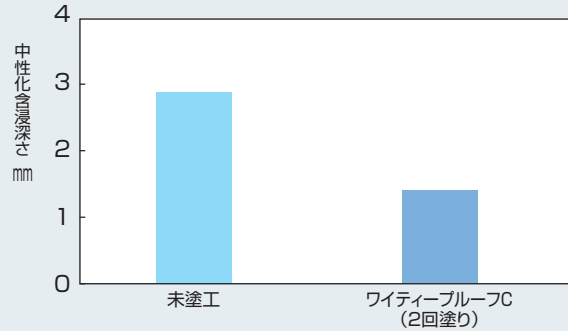


●試験体の含浸面及び原状試験体の試験面に対向する面(吸水面)から72時間吸水させる。吸水後直ちに試験体を取り出して、試験体の表面の水を乾いた布で拭き取り、吸水面を浸透性の無い粘着テープでシールし、測定した質量を試験前の質量とする。シールした試験体を23±2℃の恒温恒湿槽に試験体含浸面を上にして7日間静置する。7日間の静置後、試験体の質量を計測し透湿度を算出する。その結果、試験体は未塗工の透湿度とほとんど変わらない。

## ■中性化深さに対する抵抗性試験結果

試験体	中性化含浸深さ(mm)
未塗工	2.9
ワイティープルーフC (2回塗り)	1.4

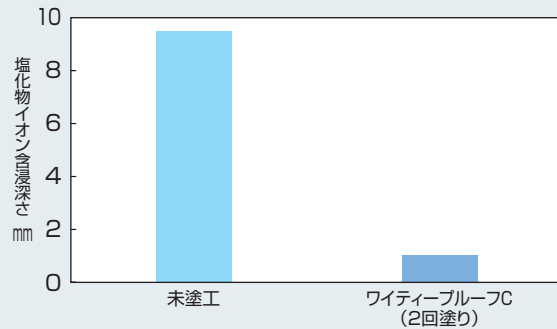
●JIS A 1153に準拠した中性化深さに対する抵抗性試験の結果、表面保護材を塗布した試験体の方が明らかに少ない。



## ■塩化物イオンに対する抵抗性試験結果

試験体	塩化イオン含浸深さ(mm)
未塗工	9.5
ワイティープルーフC (2回塗り)	1.0

●JIS A 1171に準拠した塩化物イオンに対する抵抗性試験の結果、表面保護材を塗布した試験体の方が明らかに少ない。



## 用途と効果

	用途	効果		用途	効果
建築分野	外溝用(石、化粧ブロック)	防汚・汚染回復効果	土木分野	トンネル内装板(化粧パネル)	防汚・汚染回復効果
	目地用(表目地モルタル)	白華防止・防汚・撥水効果		トンネル化粧抗口(化粧型枠)	防汚効果
	外壁用(各種壁剤の保護仕上げ剤)	防汚・汚染回復効果		橋面防水剤	撥水・撥油
		その他		撥水効果	

## ワイティープルーフ Cの標準仕様

### ■ワイティープルーフ C2工法

工程	塗料	標準塗布量	塗工間隔(20℃)	備考
素地調整	クラック、鉄筋の露出、漏水の部分に対し、適切な処置を施してください。劣化塗膜がある場合ケレン工具(皮すき、ワイヤーブラシ)などで除去し、ホコリ、汚れを高圧水洗やブラシ、たわしなどで取り除き清浄な面にしてください。また、雨の降った直後の使用を避け、天気の良い日を選んで施工してください。			
上塗り(1回目)	ワイティープルーフ C	0.10~0.13L/m <sup>2</sup> 7~10m <sup>2</sup> /L	1時間以上	追っかけ塗り可能
上塗り(2回目)		0.08~0.10L/m <sup>2</sup> 10~12m <sup>2</sup> /L	24時間以上	24時間以上乾燥養生

注)塗布量は、被塗物の素材や形状、建設方法、環境により増減することがあります。

#### 使用上の注意事項

- 室内や地下室等、換気の悪い場所で作業する場合は、十分に換気をしてください。
- 開封後はお早めに使い切ってください。製造から数年たったものは所定の性能を発揮しない場合がございます。お早めにご使用ください。
- 本塗料は希釈できません。
- 塗装用具などはその日のうちに洗浄してください。刷毛、中毛ローラーなどはシンナーもしくはIPA溶剤を用いて洗浄してください。
- 本塗料は湿気を吸いやすいため、保管場所、保管状態に十分注意してください。
- 保護眼鏡、マスク、ゴム手袋を着用し、作業を行ってください。誤って皮膚に付着した場合は、流水で洗い流し、石鹸で良く洗浄してください。また目や口に入った場合は、直ちに15分以上洗い流し、医師の診断を受けてください。
- 本製品をご使用前には、安全データシートおよび、注意事項を必ず読み、厳守してください。

〈第四類第一石油類危険物等級II〉



ABC  
shokai

カタログ掲載商品 問い合わせ ☎ 0120-011-462 FAX 03-3581-4946  
インサル事業部 (直通) MAIL info@insulpak.net HP www.insulpak.net  
その他商品のご案内 TEL 03-3507-7040 FAX 03-3507-7340  
株式会社 エービーシー商会 本社: 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-12-14

official homepage : [www.abc-t.co.jp](http://www.abc-t.co.jp)

■特約販売店

ショールームへご来場ください。

東京ショールーム  
東京都千代田区永田町2-12-14 本社ビル 2F・3F  
〒100-0014 TEL 03-3507-7117

大阪ショールーム  
大阪市中央区谷町2-6-4 谷町ビル1F  
〒540-0012 TEL 06-6944-4903

■営業所別連絡先 (営業担当員が不在の場合は受注・業務センターに転送されることがあります)

札幌 ☎ 011-231-7909 仙台 ☎ 022-791-8367 東京 ☎ 03-3507-7240  
名古屋 ☎ 052-979-1859 大阪 ☎ 06-6944-3422 福岡 ☎ 092-413-9051

⚠ 注意 : 施工前に必ず各商品の注意事項をお読みのうえ、正しく安全に施工してください。  
●本カタログ記載内容の無断転載・複製・引用等はかたくお断りします。

ISO9001  
ISO14001  
認証取得 東京本社

6664  
151210 TAB